

第98回WIN定例講演会・第53回人間情報学会講演会  
『人間情報センシングに基づく  
体温制御の社会実装』

2026年4月24日(金) お茶の水女子大学 国際交流プラザ 多目的ホール



日 時: 2026年4月24日(金) 14:00 - 17:00  
会 場: お茶の水女子大学 国際交流プラザ2階 多目的ホール(東京都文京区大塚2-20-1)  
会 費: WIN会員: 1万円、一般: 1万5千円、学校関係者: 3千円  
定 員: 80名限定(先着順)  
お申込サイト: <https://win98ahi53-lecture.peatix.com>

【概要】

近年、暑熱環境における熱中症対策の重要性が一段と高まる中、深部体温の上昇を抑え、身体への負担を軽減する有効な手法が注目されている。本講演会では、体温調節の生理学的基礎に加え、子どもの屋外活動における頸部冷却の活用事例、さらにアスリートのパフォーマンス向上に向けた応用の最新知見を取り上げ、研究・教育・スポーツという多様な視点からその意義を紹介する。人々が暑熱環境下でも安全かつ快適に活動できる未来を見据え、冷却技術の可能性を多角的に議論する場としたい。

14:00 - 14:05 講演会概要説明

人間情報学会 理事/日本体育大学 教授 橋本 典生 氏



14:05 - 14:50 講演1 『体温調節の生理学的基礎と熱中症対策  
- 暑熱環境における冷却・衣服・環境の視点から』

信州大学 繊維学部 先進繊維・感性工学科 教授 佐古井 智紀 氏

北海道大学衛生工学科卒業、同大学大学院修了。博士(工学)。東京大学生産技術研究所ポスドクター、産業技術研究所研究員、東京大学生産技術研究所ポスドクター、信州大学特任助教、同講師、同准教授を経て、2025年より現職。専門分野は建築環境工学。主な研究課題は、「ヒート・衣服・環境系の統合計画」、「温熱快適性・熱ストレス・寒冷ストレス評価」、「涼しい衣服の開発」など。日本生気象学会熱中症予防研究委員会委員。共著に「快適な温熱環境の仕組みと実践」ほか。



14:50 - 15:35 講演2 『年間を通した子どもの身体活動と環境:教育現場の実態と課題』

順天堂大学 大学院スポーツ健康科学研究科 教授 鈴木 宏哉 氏

1999年順天堂大学スポーツ健康科学部卒業、2001年筑波大学大学院修士課程体育研究科修了、05年同大学大学院博士課程体育科学研究科修了。博士(体育科学)。東亜大学講師、東北学院大学講師、准教授、順天堂大学スポーツ健康科学部准教授、前任准教授を経て、25年より現職。専門は発育発達学、体力学。スポーツ・健康データでヒトを知り、スポーツ・健康データで社会を変えることを目指し、発育発達学、スポーツ測定評価学の視点から子供を対象とした研究を行っている。



15:45 - 16:30 講演3 『暑熱環境とアスリートのパフォーマンス低下、  
身体冷却の効果と活用』

日本体育大学体育学部体育学科 教授 杉田 正明 氏

1991年三重大学大学院教育学研究科修了。同年、東京大学教養学部助手、1999年三重大学教育学部助教授、2011年に同教授。2017年より現職。博士(学術)。専門はスポーツ科学(運動生理学、トレーニング科学)。トップアスリートの競技力向上を目的としたトレーニング、コンディショニング、環境適応に関する研究と実践を継続し、日本代表選手をはじめとするトップアスリートをスポーツ医・科学の観点から支えている。日本オリンピック委員会情報・科学サポート部門長、日本陸上競技連盟理事・科学委員長などを務めている。

16:30 - 17:00 WINグループ活動報告 WIN理事長 板生 清

・株式会社ゼネラル『ウェアコン紹介』

講演会出席者 名刺交換会・交流会

日 時: 2026年4月24日(金) 17:00 - 18:00

会 場: 国際交流プラザ 多目的ホール

会 費: 千円(原則として、講演会ご出席者様のみ、ご参加頂けます。)